

平成29年12月3日執行

松崎町長選挙

選挙公報

松崎町選挙管理委員会



海浜荘

石田ますみ

ふるさと松崎を

もつと元気に、素敵に！

松崎に生きた人々、頑張ってきた人々、明日を担う人々のために、松崎が持つ可能性を広げ、元気な魅力的な松崎の明日を切りひらきます。

○若い夫婦が安心して子育てでき、子どもが輝く町づくり
結婚・出産・子育てへの支援拡充、保育・幼稚園授業料無料化、地産地消給食の促進、給食費助成を推進します。IT・英語学習強化、子どもの可能性を広げる留学・研修を図ります。

○お年寄りが元気に生きる町づくり
医療・看護・介護支援の地域ぐるみ包括ケアシステム構築や予防介護を踏まえた生涯現役での社会参加支援、そして買い物弱者支援と各地域コミュニティ存続のためのお助け隊再構築を図ります。

○安全安心の町づくり
大災害への危機管理強化と防災対策を国・県と連携し講じます。鳥獣被害対策、耕作放棄地対策を産業振興と結び付け実施します。

○各種産業の振興・創出・育成の町づくり
観光振興のための新たな観光商品の開発と支援を展開します。ふるさと納税を利用して地場産業活性化・創出そして雇用確保を現存組織を活用し、展開します。

地域性に国際性を加え、美しい自然に恵まれ元気で豊かで住みやすい世界とつながるリゾート・研究の地として、日本・世界からも注目される町づくりを目指します。



岩地 青風園

長嶋精一

『身近なこと、できることから』をモットーに当面実行する3つのお約束

- 一、町長報酬を従来実績の半分にする
(残り半分は福祉に充当)
- 一、順天堂病院への直行バス運行
- 一、買物に不自由な地区に
曜日を決めてマイクロバス巡回

政策

一、農林水産観光業の一体推進による経済活性化

- さくら葉再生、松崎ならではの農作物開発
- 道の駅・旧依田邸・民宿・商店再生復活
- 鳥獣被害対策

一、災害に強い町づくり

- 「区長、役場職員、消防署員」セットによる、月一回の地区見回り強化、機敏な対応
- 避難道、避難場所、公民館の整備拡充

一、医療・福祉の充実

- 出産祝金の増額
- サービスタ付高齢者住宅を岩科小跡地建設
・毎月の家賃生活費は国民年金の範囲内
- 診療所誘致（岩科小跡地へ）

●この広報は、「ご家族（有権者）のみなんで見ましょう。」

●この選挙公報は松崎町選挙公報発行条例に基づいて発行するもので、原文のまま掲載しました。

平成29年12月3日執行

松崎町長選挙

選挙公報

松崎町選挙管理委員会



森ペン

♪元気モリモリ森ペン♪

ペンは剣よりも強し

Mori

●森ペンのやりたいこと (その一部です)

☆人口減少問題

外国人・移住者・永住者の受入れと、子育てのできる環境を整えたい

☆ふるさと納税をたくさん集めたい

松崎町の職員や町民で、ふるさと納税を沢山集めるようにしたい。

☆森ペンの集めたふるさと納税は

旅館・民宿等のクーポン券とお買物券に限定して交付します。

☆1次産業の応援をします

この町に來ないと使用できませんので、沢山の人が松崎に來ていただきます。

☆2次産業の応援をします

松崎町にはたくさん1次産業があります。その応援をします。

☆2次産業の代表は「はんぺん」です

農業でも積極的に2次産業をやりましょう。2次産業は1次産業の加工を営む産業

☆保育園の無料化

新年度には、保育園を無料化にしたいです。子供は町の宝です。応援します。

☆シカ・猪対策

シカ・猪の被害は大変なもので、防御する費用や作物を食われたり交通事故の被害は大変です。陸の定置網を作り、人里には來ないようにしたいです。

☆松崎の町を古都鎌倉のように

民家を開放して、観光客のおもてなしをしたりしませんか。

☆旧依田邸を観光のシンボルに育てませんか

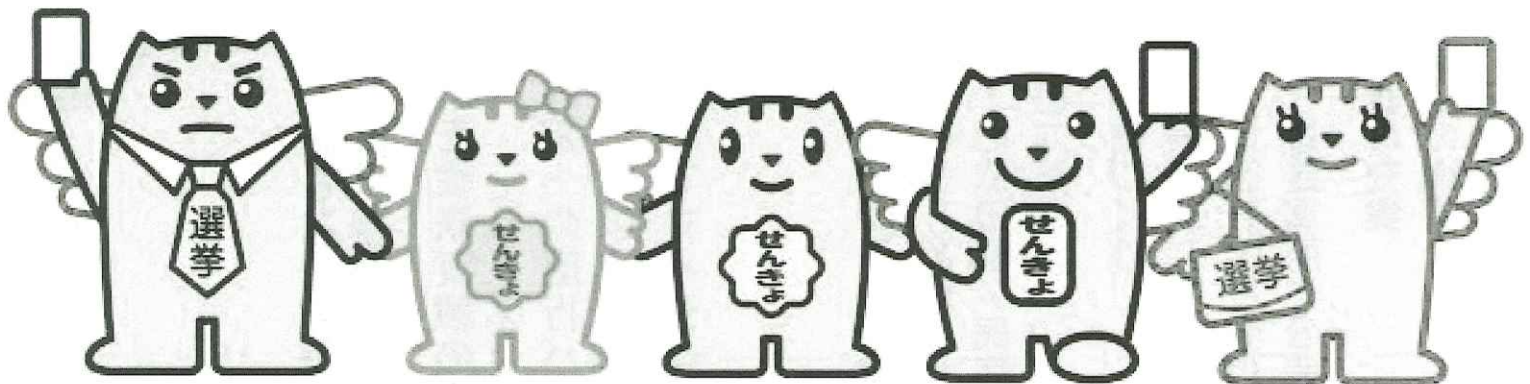
依田邸は、松崎の大切な財産です。観光に使いましょ。

情熱を松崎で燃焼します

行政・町を

変えます

昭和20年8月12日生まれ
西伊豆町田子で生まれ
松崎町江奈574・3に
平成29年8月12日に転居
株式会社榎園材所代表取締役
株式会社しんわアグリ代表取締役
株式会社ヨスカ物産代表取締役
しんわグループ会長



選挙は12月3日(日曜日) お忘れなく必ず投票してください。

“うらもごらんください”

●この選挙公報は松崎町選挙公報発行条例に基づいて発行するもので、原文のまま掲載しました。

●この公報は、ご家族(有権者)のみならず見ましょ。